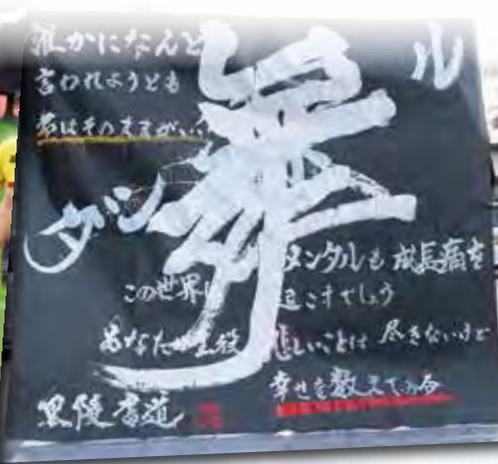




黒陵

SINCE 1924



CONTENTS

- p2~3 校長・PTA会長・3学年長あいさつ
- p4~8 **贈る言葉**
- p9~11 修学旅行 PHOTO ALBUM
- p12~14 燃える黒陵 活躍の記録
- p15 同窓会事務局より
- p16 School Life 編集後記





自己肯定感を高めること

校長 金濱 千明

皆様には、日頃から本校の教育活動に対し多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。本校は間近に控えた創立百周年に向けて、着々と準備を進めている次第でございます。引き続き、皆様のご支援を仰ぎながら進めて参りたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、今の高校2年生から施行されている新学習指導要領については、令和6年度で完成年度となります。大学入試共通テストへの教科「情報」の導入も併せて、大きな変更となりましたので、高校関係者の間ではその対応が大きな関心事となっており、本校でも最適な対応を模索してきたところです。

新学習指導要領の策定に際しては、様々な調査結果とその分析が反映されています。例えば、今回の改訂のキーワードとされている「自己肯定感」「主体的・対話的で深い学び」等がありますが、「自己肯定感」は国際調査の結果を示した平成26年『子ども・若者白書』の中で、日本の若者が自己や自己の将来を肯定的に捉える割合が諸外国に較べて顕著に低いことを受けてのものです。一般に「自己肯定感」が高いと、「挑戦心」、「達成感」、「規範意識」、「自己有用感」に関する意識が高いといわれており、学力や体力に関する意識にも良い傾向が見られるとも言われております。当時の安倍内閣は教育への危機意識からこのことを「教育再生実行会議」で議論し、「自己肯定感」を高め、自らの手で未来を切り拓く子供を育て教育の実現に向けた、学校、家庭、地域の教育力の向上を取りまとめ、子どもたちの「自己肯定感」を育てる取組を進めていく必要性を打ち出しました。(第十次提言より)

昨年11月に学習指導要領の策定に関わった荒瀬克己さんの講演を聴く機会があり、その中で学習指導要領の前文の意図について聴くことが出来ました。前文に「一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し……」という箇所があるのですが、この部分が「自己肯定感」を意図した表現であると。講演では、「自己肯定感」は自分一人では得られない。教師や親、クラスの友人など他者から褒められる、認められる場面で獲得される。その前提にあるのが、周りの他者(教師・親・クラスの友人)が相手を価値のある存在として認める気持ちがあることで、そうした環境の中で子どもは「自己肯定感」を高めることが出来る。そのために「対話的な学び」を推進する、と。なるほど！でした。

小中学校で実施している全国学調でも関連した質問が調査されており、右図のように中学生の自己肯定感が近年改善傾向にあるそうです。

この質問は本校の1・2年生でも調査しており、肯定的な回答がどちらも80%以上となっております。

本校も引き続き、「自己肯定感」を高める教育に努めて参ります。

全国学調 肯定的な回答合計割合(%)
Q自分には、よいところがあると思いますか

| 年度 | H26 | H31 | R5 |
|----|------|------|------|
| 小6 | 76.2 | 81.3 | 83.5 |
| 中3 | 67.3 | 74.1 | 80.1 |



読書と拍手と集会と

3学年長 玉田 豪

黒陵96回生の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。大切に育ててこられたお子様の立派に成長した姿に感慨もひとしおのこととご推察申し上げます。また、これまで3年間の本校教育に対するご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

96回生が入学した令和3年4月はコロナ禍の真っ只中でした。私は高総体が中止になった93回生学年を送り出した直後に学年長として96回生を迎え入れました。入学手続きは密を避けるために2回に分けて実施。入学式も全員マスク着用で行われるなど、この生徒たちはどのような3年間を送るのだろうかと不安なスタートでした。しかし、人生において大きな意味を持つ高校での3年間を有意義に過ごしてもらいたいという気持ちから、制限がかかる中であっても、可能な限り充実した教育活動を展開しなければという使命感がありました。学校の教育方針を踏まえ、この学年としては「利他の精神を持ち、知性・品性・感性に優れた、健康で逞しい人間の育成」を合言葉とし、3年間進んでまいりました。

本校のモットーといえば文武両道です。高いレベルでこの二つを両立することは難しかったと思いますが、生徒たちは本当によく努力してきたと思います。特に私の印象に残っているのが、部活動の最後の大会を終えた後の生徒たちの顔が晴れ晴れとしていたことです。各部での活動が終了する時期に合わせて合計9回の「引退者集会」を開きました。受験に切り替えてもらうためのいわば儀式のようなものでしたが、参加した生徒たちはみんなやりきった充実感に溢れていました。もちろん悔しさはあったでしょうが、そこに後悔の表情を見て取ることはありませんでした。全国大会や東北大会への出場、県大会での上位進出を果たすなど、成績として表れた部分もありますが、最高の結果は得られなかったものの、最後に自分の役割をしっかりと果たし、ベストなパフォーマンスを発揮できたのだと思います。何よりも、結果以上に、目標に向かって仲間と共に努力してきたその過程を肯定できていることに対してとても嬉しく思いました。そして、その後は見事に切り替えて、自身の進路目標達成と学力向上のために学習に励んできています。部活動で培った不屈の精神で、最後の最後まで頑張ってくれるものと信じています。

さてここで、この学年の特徴的な取り組みと成果を三つご紹介したいと思います。一つ目は、朝読書活動です。これは入学時から3年間継



毎日が特別な1日であることを...

PTA会長 太田宣承

PTA会長の太田宣承です。

昨年の暮れ、「今年もお世話になりました。来年もよい年を迎えられますように...」と、家族に、友人に、職場の皆に、そして行き会う地域の方々にこのような言葉を掛けた私でした。年越しの鐘を鳴らし、新年が明けると、迷うことなく、「新年あけましておめでとうございます。」と申し上げていました。元旦の夕方の緊急速報が流れるまでは...

北陸の方々も、多くの方が年越しと年初めに、どんな一年にしたいか語ったり、笑いあってスタートしたのだと思うのです、私たちと同じように... でもあの震災で一変してしまった... 一方で多くの日本の地域があたり前の日常を送っています。報道も震災ばかりではなく、その他の地域の経済活動が停滞しないようにと色々な番組を放映しています。これはある意味、其々稼働している暮らしも守らなければならないので、必要なことだと思います。

年始め最初の土曜日、ある教育関連の研修会の後、主催者の会長様が、交流会の席でこう仰いました。「新年となりましたが、能登のことを想うと、`おめでとうございます。とは言えません。そして、`乾杯。とも申し上げられませんので、ご理解ください。」と優しくも芯のある語り口で仰いました。会長様は、3.11の際、沿岸部で被災した某役場の当時の副町長でもあり、その言葉に深い慈悲の心を感じ、私も涙が止まりませんでした。

今、私自身は能登のために何もできていません。`今はできる事が限られている、と、現地入りしている知人たちからメールが届きます。確かに今できる事はないのかも知れない。でも、先ほどご紹介した会長様のように、自分の今いるところで、少しでも被災地に思いを馳せ、使う言葉に留意しながら過ごすことって大事ではないかなと思うのです。被災地の方々に届く行為ではないのだけでも、そういった細やかな気持ちで暮らすことは、とても意味があると思うのです。

限られた高校生活の中で皆様には、勉強に、部活に、地域活動に、自分のできる精いっぱいを含めた時間を過ごして欲しい。それは、明日という日は誰にも保証がないのだから...。日常の暮らしに大切に向き合い、周囲の身近な人を尊び、そして、少しの時間でも被災地に思いを馳せること。私は少しだけですが、まずは募金をし続けていきます。

昨日も明日も同じように感じる毎日が、実は2度と同じ日はない『特別な1日』の連続であることを大切に、尊んで過ごして参りましょう。

続し、共通テスト前日も取り組みました。読書以外の朝活動を除くと、時間にして465日×20分ですので155時間に及びます。ただ単に自分の好きな本を自由に読むというよりは、様々な企画を実施して読書に親しみました。保護者やクラスメイト、校長先生などから紹介してもらった本など、割り当てられた本を読み、感想を紹介者に贈る「THE GIFT」という企画もありました。新聞一部を一ヶ月ほどかけて、隅から隅まで読んで新聞の情報源としての価値を知ってもらう「NEWSPAPER QUEST」という企画もありました。ある予備校が発行している「不合格体験記」や本校生徒の合格体験記「燃える黒陵」から受験生として何をすべきか、またすべきでないかを学んだこともありました。ランダムに割り当てられた新書を読み、自分が関心のなかった分野に対して理解を深めたこともありました。3年生になってからは自分が興味のある学問分野に関わる読書が中心となりました。読書は大事な学びの機会であることは誰しも理解するところではありますが、勉強に部活動に忙しい高校生にとっては十分に時間の取れる活動ではなく、読書量の少なさが指摘されています。そのような中、96回生は日々読書に親しみ様々な知識や教養を獲得してきました。今では当たり前のように読書をする姿が見られます。今後の人生においても本を携えながら、様々な考えや世界観に触れ、知性や感性を磨いてほしいと願っています。

二つ目は拍手です。授業の始めと終わりに挨拶をするのですが、挨拶の直後に拍手をします。生徒は授業に集中する気持ちを、教員は質の高い授業を展開する気持ちを高めます。授業後はお互いに授業を頑張ったことに対する感謝と労いの気持ちを拍手で表します。それ以外でも講演会などにおいても拍手は欠かしません。私は個人的に約10年間取り組んできましたが、他者に対するリスペクトの気持ちを表す行動としてとてもいいのだと実感しています。所作や行動が心を作るということも実感できます。おそらく、今の96回生は、「お願いします」「ありがとうございました」の言葉を発した後は、拍手の手が反射的に出る状態になっていると思います。

三つ目は学年集会です。密を避けるため間隔を取りながらの集会やリモートでの開催もありましたが、ここまでの回数は50回以上を数えました。全員が一同に会して、同じ空間において話し手の伝えたいことや思いを共有することは、強い団結力を生み出す源にもなったと感じています。そして、生徒たちの人の話を聞く態度は本当に立派です。講演会があれば、講師の方々から「話を聞く態度が素晴らしい」とお褒めの言葉をいただくことがほぼ毎回で、講師の方々もより熱の入ったお話をされていました。また、集会が多いものですから移動などの集団行動も素早くなり、修学旅行ではどこへ行っても、予定時間が遅れることなく、業者や宿舎の方々から驚かれたものでした。

これまでの3年間での高校生活を通じて取り組んだことや、それに伴って生徒が成長した点はまだまだ書ききれませんが、受験期の今もお日々成長しています。生徒には卒業まで、いや卒業してからも3月が終わるその日まで余すことなく、この黒陵で少しでも多くの経験を積んでもらいたいと思っています。最後になりますが、生徒たちは黒陵での3年間の高校生活を経て、心身ともにたくましく、頼もしい大人へと成長しました。とはいえ、まだまだ成長の途上にある子供たちです。保護者の皆様には、これからも暖かく見守りながらも、時には励まし、支えていただきますようお願い申し上げます。3年間本当にありがとうございました。

贈る言葉 子から 親へ！ 友へ！ 母校へ！

黒陵第96回生218名が旅立つ時を迎えました。今年も保護者、生徒の皆さんからの贈る言葉を集めます。あたたかいメッセージをお寄せ下さりありがとうございました。皆さんのこれからの未来が素晴らしいものになりますように。

ありがとう

字数制限30字！？足りるわけない…
せめて言わせてくれ！ありが

チームを全国大会まで導くことはできなかったですが、今まで支えていただきありがとうございました。

感謝。

お母さん、毎朝起こしてくれてありがとうございました……。

黒陵100周年をありがとう。

苦しい時も辛い時も支えて下さりありがとうございました。

18年間愛情込めて育ててくれてありがとうね。大好きだよ。

家族とクラスの皆のおかげで最高の3年間にできました。

いつも、何も言わずに見守ってくれてありがとう！

沢山迷惑かけちゃったけど、これからは沢山かけます。よろしくね。

母へ 18年間、大切に育ててくれてありがとう。これからは自分の時間を大切にしたい。

数々のご支援のおかげで頑張ることが出来ました。

いつも美味しいご飯ありがとう。

ご飯や送り迎え等、たくさん支えてくれて本当にありがとう！

弁当を毎日作ってくれてありがとうございました。薬も忘れずに入れてくれて助かりました。

3年間支えてくれてありがとうございました！

今まで、いろんな面で支えてくれてありがとう。

さんくす

どんなに忙しい時も、弁当を作ってくれてありがとう。

濃い3年間を有難うございます！

あっという間だったけど、3年間ありがとう。

お母さん
笑うのも泣くのも喜ぶのも一緒にしてくれてありがとう

たくさんお世話になりました。

4人でいる時間がすごく楽しくて、家族のこと大好きだなんて思います！

夢をありがとう

頑張れ！

実家の温かさを実家を離れることで実感しました。

いつも本当にありがとう！

大変お世話になりました。これからもよろしくお願いします。

3年間ありがとうございました！

たくさん支えてくれてありがとう！

3年間支えてくれてありがとうございました。毎朝5時前には起きて、準備してくれたおかげで、昼に美味しい弁当を食べることが出来ました。

みんなみんな支えてくれてありがとう。

贈る言葉 ~親から卒業するわが子へ~

勉強と部活の両立お疲れ様でした。これからも健康で笑顔でね。

卒業おめでとう。これからも応援してます。

紫波から北上に毎日通学し伝統高で学んだ自信と誇りを
持ち未来に向かって進んでください。

卒業しても沢山の苦渋の決断をしなければならぬ場面もあるかと思いますが、後悔をしない選択をしてほしいと思います。
卒業おめでとう。

野球も受験も全力投球！あなたは私の大谷翔平 ✨ 人生楽しもう！

卒業おめでとう！あなたは自慢の娘です。勇往邁進！

己を信じて、あなたらしい未来を切り拓いてください。

書に残る時代に青春を駆け抜けし黒陵生達へ幸多き事心より祈念す

筋トレで鍛えた体をベースにして、いろんなことができますように。

自分が思うカッコいい生き方を！誇り高き黒陵生であれ！

3年間早起きよく頑張りました。きっと自分が思い描く未来が待ってるはずです。

ああなたの努力は未来への糧となりますね
信は力なり
今までの努力は必ず君の力になります！！

大きな感動をありがとう。あなたは私達の誇りです。

よく頑張ったね。
この経験はこれからの人生にきっと生きてくるよ

何でも出来るのに
何もしないのは勿体ない
ずっと応援してます

『**ほ**ら、足元を見てごらん。これがあなたの歩む道♪』 恐れずに前へ進んでください。

ここで出逢った仲間を大切に。
自分を信じて歩んで下さい。

誰にも負けない努力を継続する力で羽ばたいて行ってほしいです。

部活も勉強も頑張った。目標達成おめでとう。自慢の息子です。

反省はしても後悔をしない人生を。いつまでも応援しています。

新たな人生、未来の始まりです
目標に向かって頑張ってください！

3年間良い友人に恵まれ、充実した学校生活でした。皆に感謝！

世界は楽しい事に満ちている。
さあ、楽しい事を探そう旅に出よう！

突然父が転勤になり、きっと動揺したと思うけど受験頑張ったね。

頑張った！あなたの夢の羽がこれからもたくさん咲きますように。

素直、正直、誠実
そんなあなたは、どこに行っても大丈夫！

息子よ、得意のYouTubeで「優里ビリミリオン」検索せよ。

自分の信じる道へ進め、自分らしく！

健康で元気に育ってくれてありがとう。まあ怪我はするけど…。

夢に向け、自身を成長させてきた貴女は、私達の自慢です。

勉強、部活この3年間良く頑張りましたね。お母さんの自慢の息子です。

あきらめないでどんな時も君なら出来るんだどんな事も。

「遠くに飛んだ種は丈夫に育つ」
親は花が咲くのを見守っている。

3年間を
黒陵で過ごしたきみは
とても大きな背中になったね

今まで頑張って来た自分を信じて！
ラスト頑張り！応援してるよ。

目標を達成するには、全力で取り組む以外に方法は無い。
—マイケルジョーダン— 何事にも全力で!!

これから進む世界は想像以上に広く
とても楽しいよ！やってみよう!!

「剣心一如」をいつも心に。
卒業おめでとう。

時間はあっという間に過ぎます！
毎日を大切に過ごして下さい。

あなたが受からないで誰が受かるんだ！
努力したあなたに桜咲け

素敵な三年間の思い出が今後の頑張
る力になると思います！

3年間よく頑張りましたね！
あなたらしく！応援してるよ！

卒業おめでとう！夢に向かって
あせらず自分らしく進んで行ってね

より良い日本になるように
頑張っていこう！

卒業おめでとう！
これからも自分で思った道を歩んで行ったらいい！
大丈夫、間違えたかな、と思っても、いくらでも
やり直しはきくさ！！
何事もチャレンジ！！

どこに進むかより、進んだ先でどう過ごすかが大事。
今からが本番！

仲間と頑張った部活、親も楽し
んだ三年間でした。次のステー
ジも応援しています

自分の目標に向かって頑張って
下さい。応援しています。

これからの人生も、たくさんの喜び
で満たされますように。

お互いに刺激し合い成長し続けた我が
子、黒陵生を誇りに思います。

陸上を応援できて、沢山の夢をもらいま
した。本当にありがとう。

黒北を卒業したことを一生の財産として
看護師を目指してください

カッコいい看護師目指して、次の学生生
活も頑張り！応援してる！

部活と学業の両立を頑張った3年間、
本当にお疲れ様でした。

どんな道を選んでも必ず幸せは待ってるよ。
いつも心に太陽を！

黒陵で揉まれた3年間遅くなくなったよ！
未来に向かって頑張り！

新しい世界で、大いに学んで、
より成長し続けてください。

これから新しい世界に飛び込んで、
自分が想像していたより何倍も困難な現実につづかって行く時の、
君の最大の武器は「自分が選んで、自分が決めた」という事実。

卒業おめでとう！

高校生活の一番の思い出は、何と言っても修学
旅行だよ。気の合う仲間達と行けて楽しかったと
いつも話してくれてありがとう！未来に向かって羽
ばたいて下さい。いつでも応援してます！

成功の為に頑張りは必ず自分の身になる
大切なストーリーです！

男坊。三人目の黒陵生。三回目の受験生。
散々ではなく、燦々と輝く！

よい友達、よい先生方に恵まれ、充実した3年間
だったことでしょう。色々な悩みもありながら、
笑顔で乗り越えてきたあなたをこれからもずっと応
援しています。がんばれ！

自分の信じた道を進んで下さい。いつ
までも応援しています。

生きていてくれてありがとう。
あなたの幸せを祈っています。

大切なことはね
自分の足で自分の道を歩くことですよ
みつを

君子之行静以修身俟以養德 非澹泊
無以明志非寧靜無以致遠

息子へ

- ★ 打った～左中間真っ二つ～！
- ★ ワンパターンお弁当を3年間食べてくれてありがとう！

いつも頑張っている娘よ。困難にぶち当たっても乗り越えられる。

今頑張ればあとは、笑って過ごせるよ！
苦しいのは今だけ！！

自分の気持ちに素直に…
自分を大切にしていね。

今までの積み重ねは確実に実ります。
成果が発揮できますように。

あなたの思うままに突き進め。
私はそれを応援するまで。

自分の夢に向かって焦らず
一步一步進んでいってね。
ガンバレー！

日まで健康に過ごすことができ、
本当に良かったです。

んな活躍見てて楽しかった。
これからまた、期待しちゃいます！

生き方に正解はないから悩んで苦しんで
自分で決断するしかない、自分を信じ
て前に進もう。

やらなかったことを後悔することない
よう、常にチャレンジ！

三年無事卒業、おめでとう！まだ。また新しい生活する。頑張れ👊👊 ママいつも側いる。最後台湾語言加油👊👊

卒業おめでとうございます。それぞれ道のりが違う方向へ向かって行くと思います。これから色々な壁にぶつかるとはありますが、ポジティブ思考で乗り越え、笑顔をやさず頑張ってください。

色々あった3年間…良く頑張りました。
人生まだまだこれから！

あつという間の18年。おもしろく
て楽しかった。ありがとう。

3年間どうだった？人生なるようになるよ。
山も谷も楽しんで～！

黒陵で、高校生活を頑張れた事は、
凄い事です。誇り持ってね！

なりたい
自分になれ！

娘へ。 夢いっぱいスタートした高校生活。
境地に立たされる程強くなる姿に成長を感じました。
これからもその根性で羽ばたけ未来へ！！

想いを包んで ～ことばの花束～

共通テスト前の恒例行事です。我が子や黒陵3年生に届けたい想いを、花束にして贈ります。今年度もたくさんのご協力のおかげで、彩り溢れる言葉の詰まった、素敵な花束になりました。



修学旅行 PHOTO ALBUM 11/25 - 29





2-1

2-2

2-3



燃ゆる黒陵

活動の記録〈後期〉

運 動 部

陸上競技部

県新人大会

| | |
|---------|--------------------|
| 男子総合 2位 | 男子トラックの部 2位 |
| 5000mW | 1位 高橋悠人 |
| 棒高跳 | 1位 伊藤輝 |
| 4×400mR | 2位 キャンベル・藪崎・小田島・遠藤 |
| 3000mSC | 3位 伊東凌士 |
| 三段跳 | 3位 高橋亜萬 |
| 400m | 4位 藪崎凌 |
| 棒高跳 | 4位 照井虹太郎 |
| 400mH | 5位 遠藤理恩 |
| 3000mSC | 5位 佐藤竜馬 |
| 5000mW | 5位 木田玄貴 |
| 800m | 6位 小田島慶汰 |
| 5000mW | 6位 渡辺響 |
| 4×100mR | 7位 三浦・遠藤・伊藤・小松 |
| ハンマー投 | 8位 渡邊優士 |
| 女子総合 4位 | 女子フィールドの部 2位 |
| 走高跳 | 1位 小笠原煌 |
| 棒高跳 | 2位 小笠原煌 |
| 5000mW | 2位 鈴木あこ |
| 七種競技 | 2位 庄司菜月 |
| 砲丸投 | 3位 菅原風菜 |
| 三段跳 | 4位 工藤光渥 |
| 棒高跳 | 4位 及川さくら |
| 円盤投 | 4位 菅原風菜 |
| 走幅跳 | 5位 工藤光渥 |
| 100mH | 5位 庄司菜月 |
| ハンマー投 | 5位 高橋明日音 |
| 4×100mR | 5位 佐々木・奥玉・庄司・工藤 |
| 400mH | 6位 奥玉真愛 |
| 100m | 6位 佐々木唯 |
| 4×400mR | 7位 奥玉・佐々木・及川・菊池 |

東北新人大会

| | |
|--------|---------|
| 5000mW | 3位 高橋悠人 |
| 棒高跳 | 6位 伊藤輝 |
| 三段跳 | 8位 工藤光渥 |

ソフトテニス部

県新人大会

男子個人戦

| | |
|---------|----------------------|
| ベスト8 | 千田琉碧・長根山桜太郎 |
| ベスト8 | 山室晴廉・高橋怜音 |
| ベスト32 | 金見琉司・川村泰輝 |
| 男子団体 3位 | 2回戦 黒北 3-0 福岡・軽米・一関一 |
| | 3回戦 黒北 2-1 盛工 |
| | 準々決 黒北 2-1 岩手 |
| | 準決勝 黒北 0-2 黒工 |
| | 3位決定戦 黒北 2-0 久慈東 |



女子個人戦

| | |
|-------|--------------------|
| ベスト8 | 伊藤心優・傳福梨桜 |
| ベスト16 | 尾形未夢・阿部遥花 |
| 1回戦 | 櫻井美優・和賀こゆき |
| 女子団体戦 | ベスト8 2回戦 黒北 3-0 遠野 |
| | 3回戦 黒北 2-0 花巻南 |
| | 準々決 黒北 0-2 一関学院 |

第55回岩手県高等学校選抜インドアソフトテニス大会

男子個人戦

| | |
|---------|-------------------|
| ベスト8 | 千田琉碧・長根山桜太郎 |
| ベスト8 | 山室晴廉・高橋怜音 |
| 男子団体 3位 | 1回戦 黒北 2-1 盛岡三 |
| | 準々決 黒北 2-0 花巻南 |
| | 決勝リーグ 黒北 0-3 一関学院 |
| | 黒北 1-2 黒工 |
| | 黒北 3-0 久慈東 |

女子個人

| | |
|----------|-----------------|
| 1回戦 | 和賀こゆき・傳福梨桜 |
| | 尾形未夢・阿部遥花 |
| 女子団体 第5位 | 1回戦 黒北 3-0 盛岡大附 |
| | 2回戦 黒北 0-2 大船渡 |
| | 順位決定戦 黒北 2-1 水沢 |
| | 黒北 2-1 盛岡三 |

ラグビー部

第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県大会

| | |
|-----|---------------------|
| 準優勝 | 2回戦 黒北 87-0 一関工 |
| | 準決勝 黒北 60-7 不来方・盛岡南 |
| | 決勝 黒北 7-14 黒工 |

県新人大会

Aブロック 準優勝 (東北大会出場)

| | |
|-----|--------------|
| 1回戦 | 黒北 19-7 一関工 |
| 準決勝 | 黒北 15-12 花巻東 |
| 決勝 | 黒北 3-50 黒工 |

東北新人大会

| | |
|---------|-------------------|
| II部 準優勝 | |
| 1回戦 | 黒北 55-0 聖光学院 |
| 準決勝 | 黒北 5-5 青森北 (抽選勝ち) |
| 決勝 | 黒北 7-29 金足農 |



硬式野球部

地区新人大会

| | |
|------|-------------------------------|
| 1回戦 | 対 黒工 4-7 |
| 敗者復活 | 1回戦 対水沢一 12-13× (延長10回タイブレーク) |

サッカー部

県新人大会

| | |
|--------------------|-----------|
| 1回戦 | 黒北 0-7 盛商 |
| 全国高等学校サッカー選手権岩手県大会 | |
| 1回戦 | 黒北 0-1 盛四 |

バスケットボール部

県選抜

男子
ベスト8 1回戦 黒北 45-97 盛岡南

地区新人大会

男子 1回戦 黒北 110-39 岩谷堂・金ケ崎
上位リーグ 黒北 54-48 水沢
黒北 62-63 黒工
黒北 62-70 専北
女子 1回戦 黒北 122-21 北上翔南
代表決定戦 黒北 44-56 水沢
敗者復活戦 黒北 106-30 岩谷堂・金ケ崎

県新人大会

男子
ベスト16 1回戦 黒北 73-30 盛岡中央
黒北 65-71 釜石
女子
ベスト16 1回戦 黒北 89-27 盛岡北・紫波総合
2回戦 黒北 59-100 一関学院

バレーボール部

第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会

女子 1回戦 黒沢尻北 0-2 盛岡北
男子 1回戦 0-2 花巻北

県新人大会

女子 1回戦 黒沢尻北 2-1 盛岡商業・スコール
2回戦 黒沢尻北 0-2 高田

バドミントン部

地区新人大会

男子団体 5位 県大会出場 女子団体 5位 県大会出場
女子ダブルス 5位 石川有香・矢吹もみじ 県大会出場

県新人大会

男子団体 ベスト16 2回戦 黒沢尻北 3-0 一関修紅
3回戦 黒沢尻北 0-3 水沢
女子団体 1回戦 黒沢尻北 1-3 盛岡第四
女子ダブルス 1回戦 石川有香・矢吹もみじ

卓球部

地区新人大会

女子シングルス ベスト8相当 千葉愛未 県大会進出
女子団体 6位 県大会進出

県選抜

男子個人戦

3回戦進出 諏訪木渉 高橋祥臣
2回戦進出 多田桔平 河西愛輝 加藤雅陽
出場 高橋輝 照井獅音 佐藤心雅 久保田泰晟 田中維風

女子個人戦

2回戦進出 高橋すみれ
出場 多田歩未 千葉愛未 越田結

岩手県ジュニア卓球選手権大会兼全日本卓球選手権大会ジュニアの部 県2次予選会

男子個人

2回戦進出 河西愛輝 高橋輝 高橋祥臣 諏訪木渉
出場 照井獅音 伊藤翔太 小野寺琉之介 加藤雅陽 菅原煌己
久保田泰晟 田中維風 多田桔平 佐藤心雅

女子個人

出場 高橋すみれ 越田結 千葉愛未 多田歩未

柔剣道部 (柔道)

県新人大会

男子団体 (3人制) 3位
準決勝 黒沢尻北 1-2 一関学院・花北青雲・大迫

男子個人 1回戦 松田遼 齋藤勇貴 平結人
女子個人 1回戦 中田千晴

柔剣道部 (剣道)

県新人大会

男子個人 3回戦 戸田芳堯 1回戦 後藤知里
女子個人 2回戦 伊藤雪乃 1回戦 佐藤明日菜

弓道部

地区選抜大会

女子個人 1位 助川葵 12射9中
2位 黒澤朋華 12射8中

自然科学部 (フィールド班)

第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会県予選

男子リード 第2位 廣田一航

第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会

男子リード 予選第34位 廣田一航

かごしま国体

ボルダール競技少年男子 予選第13位 廣田一航
リード競技少年男子 予選第10位 廣田一航
スポーツクライミング ボルダール競技 少年男子
予選13位 廣田一航 岩手県チーム予選敗退
スポーツクライミング リード競技 少年男子予選10位

水泳部

県新人大会

学校対抗総合 (男子) 3位

男子400m 個人メドレー 1位 佐々木琥太郎 東北大会出場
男子200m 個人メドレー 3位 佐々木琥太郎 東北大会出場
男子200m バタフライ 3位 立花蒼來 東北大会出場
男子100m 平泳ぎ 4位 伊藤壮平 東北大会出場
男子200m 平泳ぎ 4位 伊藤壮平 東北大会出場
男子400m メドレーリレー 3位 東北大会出場

佐々木・伊藤・立花・泉澤
男子400m フリーリレー 3位 東北大会出場
佐々木・伊藤・立花・泉澤

女子400m 自由形 3位 千田梨緒 東北大会出場
女子200m 自由形 4位 千田梨緒 東北大会出場
女子200m バタフライ 4位 小笠原佳穂 東北大会出場
女子100m 背泳ぎ 4位 小笠原佳穂 東北大会出場
女子400m フリーリレー 4位 東北大会出場
小笠原・中島・高瀬・千田

東北新人大会

男子400m 個人メドレー 13位 佐々木琥太郎
男子200m 個人メドレー 17位 佐々木琥太郎
男子200m バタフライ 18位 立花蒼來
男子100m 平泳ぎ 21位 伊藤壮平
男子200m 平泳ぎ 18位 伊藤壮平
男子400m メドレーリレー 15位
立花・泉澤・佐々木琥・伊藤

男子400m フリーリレー 20位
立花・泉澤・佐々木・伊藤

女子400m 自由形 15位 千田梨緒
女子200m 自由形 24位 千田梨緒
女子200m バタフライ 19位 小笠原佳穂
女子100m 背泳ぎ 17位 小笠原佳穂
女子400m フリーリレー 21位
小笠原・中島・高瀬・千田



文化 部

囲碁将棋部

新人大会

- 団体戦A級 5位 筒井詩文、高橋悠里、赤坂真之介 2勝1敗
 団体戦B級 3位 田口宗達、小原来人、伊藤輝 3勝1敗
 個人戦B級 筒井詩文 2勝2敗
 1位 高橋悠里 4勝(7級認定)
 個人戦C級 赤坂真之介 3勝1敗(9級認定)
 田口宗達 2勝2敗
 小原来仁 2勝2敗
 伊藤輝 3勝1敗

書道部

第46回岩手県高等学校総合文化祭書道部門

第一種漢字・仮名部門

奨励賞 及川奈々葉

入選 伊藤史華 工藤美羽 照井茉奈

第一種漢字仮名交じり部門

入選 及川奈々葉

放送部

第46回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼第41回岩手県高等学校放送新人大会

テレビキャンペーン部門

優良賞 田村蛭太 作品名「シン・クロ」 **東北大会出場権**

ラジオキャンペーン部門

相澤瞳 豊巻心路 作品名「神経衰弱」 **東北大会出場権**

吹奏楽部

令和5年岩手県アンサンブルコンテスト北上支部大会

高等学校の部

金賞 打楽器四重奏・金管八重奏 **県大会出場**

木管八重奏

銀賞 管弦七重奏

第44回岩手県アンサンブルコンテスト

高等学校の部

金管八重奏 金賞 **東北大会出場**(1位通過)

小原悠香 大原よしの 菊池慶貴 菊池心月 伊藤奏太

伊藤心桜 齋藤義軌 佐藤一心

打楽器四重奏 金賞

及川ひなた、小原そら、田村翠、佐藤慶

第29回 KOBE 国際音楽コンクール本選

出場 小原そら

第32回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会

高校生部門 金賞 小原そら

第51回東北アンサンブルコンテスト

高等学校の部

金管八重奏 銅賞

小原悠香 大原よしの 菊池慶貴 菊池心月 伊藤奏太

伊藤心桜 齋藤義軌 佐藤一心

写真部

第46回岩手県高等学校総合文化祭写真部門

優良賞 八重樫愛菜

入選 八幡陽路 駿河穂奈美 高橋ひなた 折居涼汰

第2回秋季写真コンテスト

優秀賞 渡辺美咲 播磨美聡

優良賞 八重樫愛菜 渡辺美咲

入選 菊地瑞望 播磨美聡

演劇部

第46回岩手県高等学校総合文化祭演劇部門

生徒講評部門 優秀生徒講評委員 駒込実穂子

自然科学部(探究班)

令和5年度いわての高校生サイエンス&エンジニアリング・チャレンジコンテスト

第2位 伊藤壮平 伊藤匡史 柴田稜 三田早織

「自在ほうきの性能向上について

～使い古されたほうきの性能向上の可能性～」

音楽部

第33回岩手県合唱小アンサンブルコンテスト

銀賞

美術部

第46回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展



絵画部門 入選 穴戸汐風

工芸部門 入選 吉田朱里

国語科

第46回岩手県高等学校総合文化祭文芸部門文芸部門

短歌 入選 太田奈子

俳句 優良賞 多田歩未

入選 八重樫璃子

図書

第69回青少年読書感想部岩手県コンクール 高等学校部門

盛岡市教育委員会教育長賞

佐藤心花(34点の入選作品中4位相当)

優良賞 八重樫璃子

入選 田村翠

菊池雄星文化プロジェクト第56回岩手読書感想文コンクール

高等学校の部

最優秀賞 赤坂真之介

入選 菊池美央里

令和5年度岩手県高校生読書体験記コンクール

入選 新田里穂子

英語科

令和5年度岩手県 Kenji Cup 高校生英語ディベート大会

5位 佐々木優太 笠井藍 昆野隼人 関向紀杏

音楽科

第65回岩手県高等学校作詞・作曲コンクール

作曲部門 佳作 佐藤心音 渡邊千雅

大川葉月 児玉侑平

旋律作曲部門 優秀賞 内田成美

佳作 木田玄貴

作詞部門 優秀賞 小田島琉晟

優良賞 及川陸央 廣沼詩音 加賀愛心

黒陵同窓会事務局より

黒陵は2024年に創立100周年を迎えます。

大正13年、県下5番目の旧制中学校として創設された県立黒沢尻中学校として産声を上げた黒陵の歴史も来る令和6年に一世紀を数えることとなりました。

その間地元和賀郡有志の悲願である「県央部における県振興の源泉たる智的開発」を体現し、各方面に有為の人材を輩出し続ける歴史を刻んでまいりました。

この輝かしい100年の歴史と同窓生各位の業績を基に、更に今後の一層の発展を期するため、「100年の歴史 3万の青春」をスローガンに、記念事業の計画を進めてまいりましたが、下記のように概要がまとまりました。

現在の1・2年生は当該年度の在校生として記念事業に参加していくことになります。3年生は同窓生の一員として、PTA会員の皆様は学校関係者（あるいは同窓生、あるいは現役のPTA会員）としてともにお祝いしていきたいものと思っています。

今後の諸事業に絶大なご理解とご支援をお願い申し上げます。

記念事業の進行状況やご案内等は、学校HPに掲載しております。

記念事業概要

創立100周年記念式典

1 式典

日時 令和6年5月3日（金）憲法記念日
午前10時

場所 北上市文化交流センター
さくらホール feat.ツガワ 大ホール

内容 式典
記念講演
(漫画家 三田紀房氏 本校48回生)

2 祝賀会

日時 令和6年5月3日（金）憲法記念日
午後1時30分

場所 ブランニュー北上
会費 6500円

記念行事（生徒を中心とした取り組み）

1 これまでの取り組みについて

- ・100周年スローガン&ロゴを生徒間投票によって決定。懸垂幕を校舎正面に掲額しました。
- ・令和5年度北上みちのく芸能まつりにおいて、花火を打ち上げて来年度の黒陵100周年を市民の皆さまに宣伝しました。

2 今後の取り組みについて

- ・令和6年5月1日（水）に学校において記念行事を開催します。詳細は後日学校HPに掲載します。
- ・令和6年度黒陵祭で100周年記念企画を予定しています。

記念事業

- 1 校門付近にロータリーおよび駐車場の設置
- 2 「東大励志プロジェクト」基金の積立
- 3 グラウンド整備（予定）

100周年記念誌編集

令和7年2月刊行予定となっております。



部活動中の避難訓練



共通テスト 100 日前ガイダンス



東大励志プログラム、始動！



一瞬を切り取る



2年きたかみ世界塾・中間発表会



自分たちで黒陵を創る 生徒総会



1年きたかみ世界塾・白熱の決勝戦



津軽三味線、弾けた！



揺るがない言葉を受け継いで



元気いっぱい駆け回ります



中国・雲南省への派遣報告会



目を奪われる繊細さ



共通テスト結団式 思いは一つ



母親委員会の愛、受け取りました！



唯一無二のメッセージ 何て書いてある？



先生からの言葉が心のお守り



熱い黒陵魂を胸に、3年生を見送ります

編集後記

3年生の皆様、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。今年度、最終号となる「黒陵」を無事に発行することができました。多くの方々にご協力いただき、心より感謝申し上げます。今号では卒業生と保護者のアンケートを全て掲載させていただきました。ひとつひとつが心あたまるメッセージになっています。体育祭・文化祭での姿を間近で見られ、人と人とのつながりを感じながら広報委員活動をすることができました。その結果、前号が岩手県高P連広報誌コンクールで優秀賞を受賞いたしました。広報委員はこれが最後となりますが、今後ともPTA会報「黒陵」をよろしくお願いいたします。

令和5年度広報委員会 委員長 柳井篤子 委員 伊藤美智子 八重樫奈美 戸田清和 菅原利康 及川多津子 佐藤智 金澤あや子 藤崎美香

写真協力 カメラのちば PTA広報委員会

発行 黒沢尻北高広報委員会 北上市常盤台一丁目1番69号

6312181